

1. 挨拶（学校長）

2. 報告及び意見交換 校医の先生方の助言指導

（1）体育部より（体育主任：山本先生）

- ・工事の関係で、体育の順番と場所を変更：活動量が減らないように工夫する。
- ・スポーツ委員会でのキラキラタイム：体力向上につながるように。

（2）定期健康診断結果など ※資料参照

- ・身体計測：身長、体重の関係
- ・視力検査：視力の低下について
- ・内科検診：四肢の状態について
- ・耳鼻科検診：耳垢栓塞やアレルギー鼻炎について
- ・眼科検診：アレルギー性結膜炎等について
- ・歯科検診：う歯なしの割合について

（3）保健室経営案・学校保健計画など ※資料参照

- ・保健学習の内容や実施時期について
- ・睡眠の授業について



（4）学校環境衛生検査報告

- ・定期検査について
- ・薬の授業の実施について

今、社会の中で、薬のことを知らないで様々な問題が起こっている状況がある。小学校1，2年生のときに交通安全の教室を行うことと同じように、高学年で、オーバードーズ等も含め、今後実施していきたい。

（5）校医の先生方より

- ・四肢の検診について：検診の際の服装等に留意しながら実施。
ご家庭でもこまめに見ていただき、何かあったら整形外科へ。
- ・聴力で受診について：だいたい異常なしだが、中耳炎やストレス性の場合がある。
聞えないと学習に影響が出る。ご家庭で
- ・歯の検診について：よい歯の子が増えている。歯磨き粉のフッ素と小児歯科受診の影響が大きい。要注意乳歯は、永久歯に影響があるものをいう。
グラグラの乳歯は入れていない。

3. 食の授業について（栄養職員）

- ・いろいろ食べようパート2（2年生）：「一口でも食べよう」と考える子が増えた。
- ・給食委員会：「食べたら元気ビンゴ」全てビンゴになったクラスが5，6クラス
残食の量が減っている。意欲につながっている。

4. 健康の授業について（養護教諭）

- ・校医の先生や歯科衛生士さんに来ていただき、歯科の保健指導：染め出し等（3年）
- ・睡眠の授業について（6年）：レム睡眠、ノンレム睡眠、成長ホルモンと睡眠時間等不安やイライラも睡眠も脳の発達に関係している。

5. 保護者の方々からのご感想やご質問

- ・食べたら元気ビンゴの取り組みが、子どもの意欲につながっていてよい。
- ・眼科検診をきっかけに受診して視力が落ちていることに気付くことができた。
- ・歯科の授業：自分も染め出しが記憶に残っている。とても大事な学習になると思う。
- ・歯並びについて：早めの矯正はよいのだろうか。→早めの方がよい。
- ・色覚検査はなぜ希望者だけなのか。
→H14までは、必須項目だったが、色覚異常の理解が進み、多くは学校生活では支障がないということから希望者のみとなった。

6. 終わりの言葉（教頭）